



データボード⑤

- ① 福岡県北九州市八幡西区則松4丁目、5丁目
- ② 延長435m、幅員30~65m
- ③ 環境護岸、和風庭園、子供広場
- ④ 自然石
- ⑤ 金山川駅伝大会(3月)、金山川・堀川かっぱ祭り(8月)、故郷グルメ大会(10月)

「金山川水辺の里」は、北九州市の西南部を流れている金山川の捷水路工事により旧河川敷となつた箇所を、洪水時には遊水地としての機能をもたせ、通常時には市民水とふれあいの場となるよう「せせらぎ広場」として整備を行つたものである。

上流域は水遊びできる施設を中心とした子供水辺ゾーンが、下流域には自然石と樹木を配した和風庭園ゾーンが設けられ、岩組みのせせらぎには浄化された金山川の水が循環利用されている。

地元では「金山川かっぱ祭り」などの各種イベントを企画し、地域のコミュニティーの場としても広く市民に親しまれている。